



2024年12月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年2月12日

上場会社名 高橋カーテンウォール工業株式会社 上場取引所 東
 コード番号 1994 URL <https://www.t-cw.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 高橋 武治
 問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役員管理部長 (氏名) 市川 尚 TEL 03-3271-1711
 定時株主総会開催予定日 2025年3月28日 配当支払開始予定日 2025年3月31日
 有価証券報告書提出予定日 2025年3月31日
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 2024年12月期の連結業績 (2024年1月1日～2024年12月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年12月期	9,383	28.0	593	66.9	671	49.7	372	23.4
2023年12月期	7,332	△2.6	355	109.1	448	80.7	302	99.2

(注) 包括利益 2024年12月期 381百万円 (19.9%) 2023年12月期 317百万円 (111.9%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年12月期	45.79	—	3.5	5.1	6.3
2023年12月期	35.96	—	2.8	3.6	4.9

(参考) 持分法投資損益 2024年12月期 ー百万円 2023年12月期 ー百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年12月期	13,876	10,772	77.6	1,342.61
2023年12月期	12,709	10,701	84.2	1,293.18

(参考) 自己資本 2024年12月期 10,772百万円 2023年12月期 10,701百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年12月期	△1,855	△99	337	1,028
2023年12月期	1,518	△285	△58	2,645

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2023年12月期	—	10.00	—	10.00	20.00	166	55.6	1.6
2024年12月期	—	10.00	—	10.00	20.00	161	43.7	1.5
2025年12月期(予想)	—	10.00	—	10.00	20.00	—	—	—

3. 2025年12月期の連結業績予想 (2025年1月1日～2025年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	3,480	△27.3	△185	△154.8	△170	△144.2	△175	△172.2	△21.81
通期	6,940	△26.0	△350	△158.9	△310	146.1	△320	△185.9	△39.88

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更 : 無
 新規 社(社名) 、除外 社(社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
 ② 期末自己株式数
 ③ 期中平均株式数

2024年12月期	9,553,011株	2023年12月期	9,553,011株
2024年12月期	1,529,264株	2023年12月期	1,277,864株
2024年12月期	8,138,810株	2023年12月期	8,398,108株

(参考) 個別業績の概要

1. 2024年12月期の個別業績(2024年1月1日~2024年12月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年12月期	9,321	28.2	596	67.6	670	49.9	372	23.6
2023年12月期	7,269	△2.6	355	109.4	447	93.3	301	99.6

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2024年12月期	45.77	—
2023年12月期	35.88	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年12月期	13,806	10,774	78.0	1,342.81
2023年12月期	12,637	10,703	84.7	1,293.39

(参考) 自己資本 2024年12月期 10,774百万円 2023年12月期 10,703百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき算定しており、今後の経済状況等の変化により、実際の業績は予想値と異なる結果となる場合があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、決算短信(添付資料)3ページの「1. 経営成績等の概況(4) 今後の見通し」をご参照下さい。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
連結損益計算書	7
連結包括利益計算書	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(セグメント情報等)	11
(1株当たり情報)	13
(重要な後発事象)	13

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度における日本経済は、ロシア・ウクライナ戦争やイスラエル・ハマス戦争の長期化の影響や円安継続により、インフレが続いており、そこに建設業、運輸業の働き方改革による労働力不足の深刻度が急速に増すため、すべてにわたりコスト上昇が見込まれ、インフレが加速することが予想されます。

このような状況の下、当建設業界におきましては、ゼネコン及びその協力会社である当社は受注時採算の低いところに加え資材高、人手不足によるコストアップが重なりました。当社は厳しい環境下、大型物件の着工もあり前連結会計年度比売上を伸ばしつつ、オペレーションの効率化や精算時の交渉を丁寧にして、収益の改善に努めています。

プールを手掛けるアクア事業では、引き続き主力である学校やスポーツクラブに加え、老朽化したプール施設のリニューアル工事等の拡大を図っております。インバウンド復活でホテルのプールが増加傾向にあります。

この結果、当連結会計年度における当社企業グループの業績は売上高93億83百万円(前連結会計年度比28.0%増)、営業利益5億93百万円(前連結会計年度比66.9%増)、経常利益6億71百万円(前連結会計年度比49.7%増)、親会社株主に帰属する当期純利益3億72百万円(前連結会計年度比23.4%増)となりました。なお、受注高は74億63百万円(前連結会計年度比7.4%減)、受注残高は70億43百万円(前連結会計年度比21.4%減)となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

①PCカーテンウォール事業

当セグメントの売上高は86億37百万円(前連結会計年度比30.3%増)、セグメント利益は5億68百万円(前連結会計年度比79.7%増)となりました。なお、売上のトレンドに季節性はありません。

②アクア事業

当セグメントの売上高は6億83百万円(前連結会計年度比6.9%増)、セグメント利益は28百万円(前連結会計年度比29.5%減)となりました。

③その他

その他は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、システム収納家具事業と不動産賃貸事業であります。

当セグメントの売上高は62百万円(前連結会計年度比0.7%減)、セグメント損失は2百万円(前連結会計年度は0百万円のセグメント損失)となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

①資産の状況

当連結会計年度末における資産合計は138億76百万円と前連結会計年度末と比較して9.2%、11億66百万円の増加となりました。これは主に、受取手形・完成工事未収入金等が24億15百万円及び電子記録債権が6億34百万円増加したことと、現金預金が16億16百万円減少したことによるものであります。

②負債の状況

当連結会計年度末における負債合計は31億4百万円と前連結会計年度末と比較して54.5%、10億95百万円の増加となりました。これは主に、支払手形・工事未払金等が1億5百万円、短期借入金が4億68百万円及び長期借入金が1億82百万円増加したことによるものであります。

③純資産の状況

当連結会計年度末における純資産合計は107億72百万円と前連結会計年度末と比較して0.7%、71百万円の増加となりました。これは主に、利益剰余金が2億8百万円及び自己株式が1億45百万円増加したことによるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度におけるキャッシュ・フローの状況につきましては、営業活動によるキャッシュ・フローは、主に税金等調整前当期純利益6億61百万円、減価償却費3億4百万円、売上債権の増加額30億50百万円により18億55百万円の資金減少（前連結会計年度は15億18百万円の資金増加）となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、主に有形固定資産の取得による支出95百万円により99百万円の資金減少（前連結会計年度は2億85百万円の資金減少）となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、主に長期借入による収入5億円、長期借入金の返済による支出2億20百万円により3億37百万円の資金増加（前連結会計年度は58百万円の資金減少）となりました。

この結果、現金及び現金同等物の期末残高は10億28百万円（前連結会計年度比61.1%減）となりました。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2020年12月期	2021年12月期	2022年12月期	2023年12月期	2024年12月期
自己資本比率(%)	75.9	77.0	86.6	84.2	77.6
時価ベースの自己資本比率(%)	37.6	40.4	33.0	32.2	33.4
キャッシュ・フロー対有利子負債比率(年)	—	0.3	—	0.4	—
インタレスト・カバレッジ・レシオ(倍)	—	510.9	—	441.1	—

(注) 1. 各指標の算出は以下の算式を使用しております。

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／営業キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業キャッシュ・フロー／利払い

- いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。
- 株式時価総額は自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しております。
- 有利子負債は、貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。
- 営業キャッシュ・フロー及び利払いは、キャッシュ・フロー計算書に計上されている「営業活動によるキャッシュ・フロー」及び「利息の支払額」を用いております。

(4) 今後の見通し

現在、資材、人件費、物流費、あらゆる費用が上昇しており、不動産開発費用は、一昔前の1.5倍から2倍になっています。この状況に直面し、不動産開発計画は練り直し、延期、中止が相次いでいます。そのためセメント業界をはじめ、建築資材の出荷は低迷しており、当業界／当社にもその影響が出ています。こうした状況をふまえて次期の見通しにつきましては、売上高は69億40百万円（前連結会計年度比26.0%減）、営業損失3億50百万円（前連結会計年度は5億93百万円の営業利益）、経常損失3億10百万円（前連結会計年度は6億71百万円の営業利益）、親会社株主に帰属する当期純損失3億20百万円（前連結会計年度は3億72百万円の親会社株主に帰属する当期純利益）を見込んでおります。一方、2026年は関東の市況が回復することが見えており、業績も回復してゆくと考えています。

(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社の配当の基本方針といたしましては、将来の成長を展望した企業体質の強化、並びに積極的な事業展開に必要な内部留保の確保に配慮しつつ、安定的な配当額を加味しながら、株主の皆様への利益還元を心がけております。

具体的には、年間20円配当を安定的に行うことを基本とし、最近の業績動向等を勘案して、それ以上の配当額を目指すことを基本方針としています。

また内部留保につきましては、当社企業グループの競争力の維持・強化による収益力向上を図るための設備投資・開発研究等有効に活用する方針であります。

当期の期末配当につきましては、1株当たり期末配当金を従来予想通り10円となる予定です。これにより実施済みの中間配当金10円と合わせた年間配当金は1株当たり20円となる予定です。

次期の配当につきましては、業績は厳しいのですが、安定配当を重視する方針に則り、中間10円、期末10円、計20円の配当をする予定です。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社企業グループは、現在海外での活動がほとんどないことから、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、IFRSの適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮のうえ、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当連結会計年度 (2024年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	2,645,746	1,028,871
受取手形・完成工事未収入金等	3,584,308	6,000,063
電子記録債権	596,929	1,231,826
未成工事支出金	384,183	265,931
その他の棚卸資産	108,472	95,992
その他	64,082	69,102
貸倒引当金	△625	-
流動資産合計	7,383,097	8,691,787
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物	3,724,304	3,735,180
減価償却累計額	△3,181,470	△3,231,630
建物・構築物(純額)	542,834	503,550
機械、運搬具及び工具器具備品	3,153,677	3,237,324
減価償却累計額	△2,404,940	△2,616,126
機械、運搬具及び工具器具備品(純額)	748,737	621,197
土地	1,757,455	1,757,455
建設仮勘定	-	2,317
有形固定資産合計	3,049,027	2,884,521
無形固定資産	82,696	70,829
投資その他の資産		
投資有価証券	208,827	222,031
保険積立金	1,111,663	1,129,174
投資不動産(純額)	35,481	27,539
差入保証金	623,764	624,017
退職給付に係る資産	156,258	170,684
その他	64,726	61,717
貸倒引当金	△5,617	△5,407
投資その他の資産合計	2,195,103	2,229,757
固定資産合計	5,326,827	5,185,109
資産合計	12,709,925	13,876,896

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当連結会計年度 (2024年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	463,399	568,465
電子記録債務	200,757	294,501
短期借入金	535,000	1,003,000
未払法人税等	85,545	178,405
未成工事受入金	31,165	5,750
完成工事補償引当金	1,060	1,390
賞与引当金	50,094	54,456
工事損失引当金	47,482	78,647
その他	210,618	278,753
流動負債合計	1,625,122	2,463,369
固定負債		
長期借入金	144,000	326,000
役員退職慰労引当金	152,612	171,128
その他	86,976	143,656
固定負債合計	383,589	640,784
負債合計	2,008,711	3,104,154
純資産の部		
株主資本		
資本金	100,000	100,000
資本剰余金	3,283,363	3,283,363
利益剰余金	7,762,232	7,970,978
自己株式	△470,564	△616,417
株主資本合計	10,675,030	10,737,924
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	26,182	34,818
その他の包括利益累計額合計	26,182	34,818
純資産合計	10,701,213	10,772,742
負債純資産合計	12,709,925	13,876,896

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)	当連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)
売上高		
完成工事高	7,332,531	9,383,723
売上原価		
完成工事原価	6,078,558	7,869,089
売上総利益		
完成工事総利益	1,253,972	1,514,633
販売費及び一般管理費	898,179	920,829
営業利益	355,793	593,804
営業外収益		
受取利息及び配当金	2,747	3,205
補助金収入	-	10,913
投資不動産賃貸料	3,828	6,717
受取家賃	10,481	10,865
鉄屑売却収入	60,253	42,330
貸倒引当金戻入額	1,160	835
その他	21,976	12,967
営業外収益合計	100,447	87,834
営業外費用		
支払利息	3,410	5,648
不動産賃貸費用	1,349	2,419
その他	2,610	1,809
営業外費用合計	7,370	9,877
経常利益	448,869	671,761
特別利益		
固定資産売却益	-	399
特別利益合計	-	399
特別損失		
固定資産除却損	1,539	2,390
減損損失	-	7,840
特別損失合計	1,539	10,230
税金等調整前当期純利益	447,330	661,931
法人税、住民税及び事業税	109,591	234,818
過年度法人税等	44,871	-
法人税等調整額	△9,133	54,409
法人税等合計	145,329	289,228
当期純利益	302,000	372,702
親会社株主に帰属する当期純利益	302,000	372,702

連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)	当連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)
当期純利益	302,000	372,702
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	15,939	8,635
その他の包括利益合計	15,939	8,635
包括利益	317,939	381,338
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	317,939	381,338

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)

(単位：千円)

	株主資本					その他の包括利益累計額		純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	100,000	3,283,363	7,629,277	△351,113	10,661,527	10,243	10,243	10,671,771
当期変動額								
剰余金の配当			△169,045		△169,045			△169,045
親会社株主に帰属する当期純利益			302,000		302,000			302,000
自己株式の取得				△119,451	△119,451			△119,451
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					-	15,939	15,939	15,939
当期変動額合計	-	-	132,954	△119,451	13,503	15,939	15,939	29,442
当期末残高	100,000	3,283,363	7,762,232	△470,564	10,675,030	26,182	26,182	10,701,213

当連結会計年度(自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)

(単位：千円)

	株主資本					その他の包括利益累計額		純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	100,000	3,283,363	7,762,232	△470,564	10,675,030	26,182	26,182	10,701,213
当期変動額								
剰余金の配当			△163,956		△163,956			△163,956
親会社株主に帰属する当期純利益			372,702		372,702			372,702
自己株式の取得				△145,852	△145,852			△145,852
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					-	8,635	8,635	8,635
当期変動額合計	-	-	208,745	△145,852	62,893	8,635	8,635	71,528
当期末残高	100,000	3,283,363	7,970,978	△616,417	10,737,924	34,818	34,818	10,772,742

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)	当連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	447,330	661,931
減価償却費	332,762	304,806
減損損失	-	7,840
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△1,160	△835
固定資産除却損	1,539	1,110
固定資産売却損益 (△は益)	-	△399
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	14,489	18,516
完成工事補償引当金の増減額 (△は減少)	△270	330
工事損失引当金の増減額 (△は減少)	25,977	31,165
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△128	4,362
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	△40,431	△14,426
受取利息及び受取配当金	△2,747	△3,205
支払利息	3,410	5,648
売上債権の増減額 (△は増加)	836,718	△3,050,651
未成工事支出金の増減額 (△は増加)	△133,712	118,251
その他の棚卸資産の増減額 (△は増加)	1,063	12,479
保険積立金の増減額 (△は増加)	14,409	△17,511
その他の資産の増減額 (△は増加)	33,626	△5,931
仕入債務の増減額 (△は減少)	△11,094	198,810
未成工事受入金の増減額 (△は減少)	18,999	△25,415
その他の負債の増減額 (△は減少)	51,587	42,220
小計	1,592,371	△1,710,904
利息及び配当金の受取額	2,760	3,217
利息の支払額	△3,442	△5,736
法人税等の支払額	△73,015	△141,958
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,518,674	△1,855,382
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△275,380	△95,546
有形固定資産の売却による収入	-	400
無形固定資産の取得による支出	△8,551	△7,672
貸付けによる支出	△5,600	-
貸付金の回収による収入	4,050	3,750
投資活動によるキャッシュ・フロー	△285,481	△99,069
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	210,000	370,000
長期借入れによる収入	240,000	500,000
長期借入金の返済による支出	△217,000	△220,000
建設協力金の返済による支出	△2,520	△2,520
自己株式の取得による支出	△119,451	△145,852
配当金の支払額	△169,230	△164,050
財務活動によるキャッシュ・フロー	△58,202	337,576
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,174,990	△1,616,874
現金及び現金同等物の期首残高	1,470,755	2,645,746
現金及び現金同等物の期末残高	2,645,746	1,028,871

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

1 報告セグメントの概要

当社企業グループの報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社企業グループは、顧客に提供する製品・サービスの特性をベースとして構成した、「PCカーテンウォール事業」、「アクア事業」の2つを報告セグメントとしております。

「PCカーテンウォール事業」は、主としてオフィスビルの外壁の設計・製造・施工を行っております。

「アクア事業」は、ホテル・学校・スポーツ施設のプールならびに各種温浴施設などの水施設・水空間・水環境の企画・提案・設計・施工を行っております。

2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表作成において採用している会計処理の方法と概ね同一であります。また、報告セグメントの利益は営業利益ベースの数値であり、セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	連結財務諸表 計上額 (注)3
	PCカーテンウ ォール事業	アクア事業	計				
売上高							
外部顧客への 売上高	6,630,445	639,381	7,269,826	62,705	7,332,531	—	7,332,531
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	6,630,445	639,381	7,269,826	62,705	7,332,531	—	7,332,531
セグメント利 益又はセグメ ント損失(△)	316,165	40,360	356,525	△732	355,793	—	355,793
セグメント資 産	8,316,292	124,260	8,440,553	85,521	8,526,074	4,183,850	12,709,925
その他の項目							
減価償却費	332,299	—	332,299	219	332,518	243	332,762
減損損失	—	—	—	—	—	—	—
有形固定資産 及び無形固定 資産の増加額	228,821	—	228,821	—	228,821	—	228,821

(注)1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、システム収納家具事業と不動産賃貸事業であります。

2 調整額は以下のとおりであります。

(1) セグメント資産の調整額4,183,850千円は、セグメント間債権債務消去△11,050千円及び各報告セグメントに配分していない全社資産4,196,711千円が含まれており、その主なものは提出会社での余資運用資金等であります。

(2) 減価償却費の調整額243千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。

3 セグメント利益又はセグメント損失(△)は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

当連結会計年度(自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	連結財務諸表 計上額 (注)3
	PCカーテンウ ォール事業	アクア事業	計				
売上高							
外部顧客への 売上高	8,637,881	683,562	9,321,444	62,278	9,383,723	—	9,383,723
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	8,637,881	683,562	9,321,444	62,278	9,383,723	—	9,383,723
セグメント利 益又はセグメ ント損失(△)	568,133	28,470	596,603	△2,799	593,804	—	593,804
セグメント資 産	10,997,652	192,826	11,190,478	80,405	11,270,884	2,606,012	13,876,896
その他の項目							
減価償却費	304,484	—	304,484	221	304,705	101	304,806
減損損失	—	—	—	—	—	7,840	7,840
有形固定資産 及び無形固定 資産の増加額	129,221	—	129,221	—	129,221	—	129,221

(注)1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、システム収納家具事業と不動産賃貸事業であります。

2 調整額は以下のとおりであります。

- (1) セグメント資産の調整額2,606,012千円は、セグメント間債権債務消去△8,180千円及び各報告セグメントに配分していない全社資産2,615,821千円が含まれており、その主なものは提出会社での余資運用資金等であります。
- (2) 減価償却費の調整額101千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。
- (3) 減損損失の調整額7,840千円は、全社資産の投資不動産に係るものであります。

3 セグメント利益又はセグメント損失(△)は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

(1株当たり情報)

項目	前連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)	当連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)
1株当たり純資産額	1,293円18銭	1,342円61銭
1株当たり当期純利益	35円96銭	45円79銭

(注) 1 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)	当連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	302,000	372,702
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益(千円)	302,000	372,702
普通株式の期中平均株式数(株)	8,398,108	8,138,810

3 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度末 (2023年12月31日)	当連結会計年度末 (2024年12月31日)
純資産の部の合計額(千円)	10,701,213	10,772,742
純資産の部の合計額から控除する金額(千円)	—	—
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	10,701,213	10,772,742
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末 の普通株式の数(株)	8,275,147	8,023,747

(重要な後発事象)

該当事項はありません。